



私達は「じゅうたく小町」です

住宅現場からのメッセージ

⑥

全国低層住宅
労務安全協議会 じゅうたく小町

広報班リーダー

所属/
菊水化学工業(株)



竹内 ふみ

こんにちは。じゅうたく小町の
コラム最終回を担当します、広報
班リーダーの竹内と申します。

広報班では、じゅうたく小町を
知っていただくために、ロゴマー
クやイメージキャラクターを考え
たり、リーフレットを作成したり
といった活動をしています。また
建設業の魅力を広く発信するた
め、さまざまなイベントに参加
しています。

今回はそのイベントについてご
紹介します。

建設業の魅力を伝える「学校
キャラバン」では小学校、中学校
に小町のメンバーが訪問し、普
段はなかなか見る事ができない工
事現場の様子や日常の仕事風景を
紹介し、多くの女性が建設現場で
活躍していることを知ってもら
います。

普段の仕事の様子を紹介する
だけでなく、体験の時間も用意
しています。例えばヘルメットと
安全帯を装着しての指差し呼称
体験や、あらかじめ現場で360°
動画を撮影した映像を見るVR
体験や、図面を見ながら模型を
作成する体験などを実施します。

多くの経験をする中で学校キャ

ラバンの時間が、小学生や中学生
の心の片隅に残ればうれしい限
りです。

しずおか建設まつりには、簡単
なペーパークラフトなど、家づく

の様子はほとんど見えないため、
女性が働いていることは浸透して
いないと感じます。女性の存在
を知ってもらうことは今後の課題
の一つです。

残念ながら昨年からコロナの影
響でイベント等ができていません
が、オンライン等にも慣れてきた
ので、新しい形のイベントも模
索していきたいと思います。

イベントでは小町メンバーが一
堂に会するため、みんなに会
えることも楽しみの一つです。ご

未来に向けて

りにちなんだもの
づくりを体験する
ブースを出展し
ました。基本の形は
一緒でも、そこ
からオリジナルの
家にしていく仕
上げの作業では
子どもたちの
個性が光ります
。子どもの集
中力や、豊かな
感性に毎年驚か
されます。しず
おか建設まつり
は、学校キャラ
バンよりさらに
小さなお子さま

が来場します。ま
だまだ将来の選
択は先の話にな
りますが、少し
でもイベントを
通じて建設業界
に興味を持って
もらえたら、将
来を考えるきっ
かけに少しでも
なればと願って
います。

女性の現場監督
や技術者も随分
増えたように感
じます。イベント
に参加した際
など、建設業と
あまり関わり
のない一般の親
御さんからは
「こんなに女性
がいるのね」と
驚かれることも
あります。

家を建てる機
会は一生に一度
あるかないか
です。住宅の新
築現場は囲いに
覆われていて、
現場の中

の美味しいもの
を食べて、仕事
を忘れて楽し
み、自分たちの
リフレッシュに
もなっています。

イベントに参加
してくれた子
どもたちが建
設業界に進む
ころには、女
性だけでなく
みんながより
働きやすい環
境になっている
ように、業界
全体が魅力あ
る業界になっ
ているように、
少しでも情報
発信と課題解
決に貢献でき
ればと思います。

今後もそのた
めの活動を続
けていきたい
と思います。

今回はリレー
エッセイの素
敵な機会があ
りありがとうございました。



しずおか建設まつり2018



しずおか建設まつり2019



今回で連載は終了です。じゅうたく小町の
皆さんの今後の活躍にご期待ください！

全国低層住宅労務安全協議会

じゅうたく小町

ホームページ

www.j-komachi.com/

